

令和6年度「森林のフェスティバル」に参加！

山梨森林管理事務所では、県民の皆さんに国有林を知ってもらうため、令和6年10月19日（土）に甲府市内小瀬スポーツ公園で開催された県主催イベントの「森林のフェスティバル」に参加しました。この催しは、県民の方々に、きのこや木材製品の展示・販売、木工工作などの体験を通じて森林（もり）を「見て、さわって、感じて」もらい、山梨の森林・林業を分かりやすく紹介することを目的としたイベントです。

昨年と同様に規模を縮小しての開催となりましたが、多数の県民の方々の来場がありました。

当所は森林の働きや治山事業の重要性を紹介したパネル展示等を行ったほか、木の実、小枝などを使用した木工クラフトや間伐材の丸太切り体験を行いました。

中でも、松ぼっくり、どんぐりなどの木の实、小枝などを使った木工クラフトは子供に大変人気で一日中、人が絶えませんでした。丸太切りもノコギリを使って各々好きな大きさに汗をかきながら一生懸命切っていました。

参加した子供たちは「切るのが大変だったけど楽しかった」、「木の香りがいいにおいだった」、「意外と作るのが難しい」などうれしそうに話してくれました。職員も子供の想像力、発想力に驚かされる1日でした。今後も県民の皆さんに親しんでいただけるよう工夫しながら、国有林をPRするための取組を行っていききたいと思います。

丸太切り体験



木の实などを使った木工クラフト



完成した作品

